

10-5 九州・沖縄地方の地殻変動

Crustal Movements in the Kyushu and Okinawa Districts

国土地理院
Geographical Survey Institute

[GEONET ひずみ図 九州]

1ページは、九州地方におけるGPS連続観測による水平歪み図である。阿蘇山周辺で東西圧縮が見られるのが興味深い。始良(あいら)カルデラ(鹿児島湾奥部)の地下深部へのマグマ注入によると考えられる膨張の傾向が見られる。

[水準測量 沖縄]

2ページは、沖縄本島の北東部の水準測量結果である。国頭村(くにがみそん)から東村(ひがしそん)を経て、宜野座村(ぎのざそん)に至る水準路線について最新の上下変動は、約18年間の変動量としては小さい。

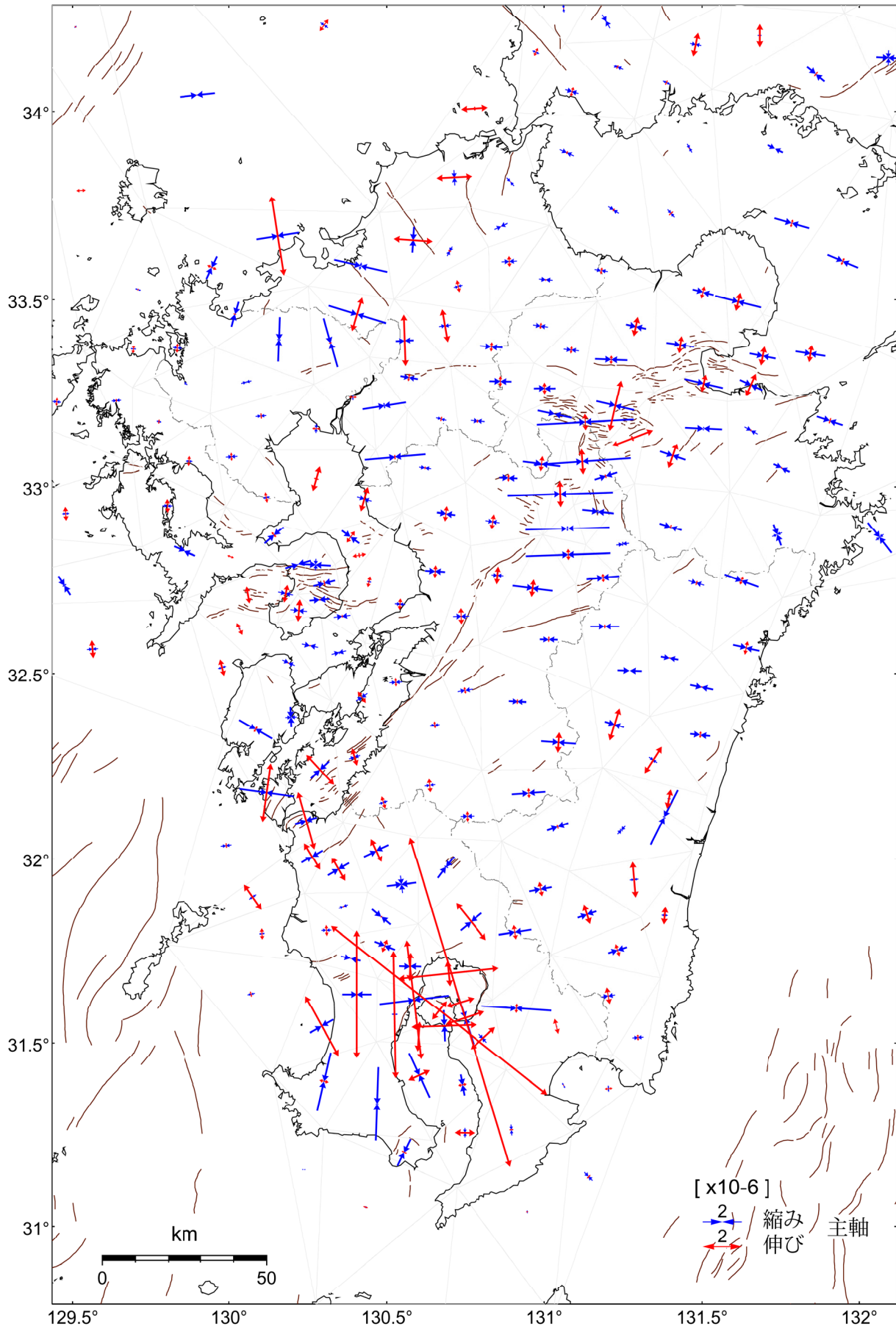
参 考 文 献

- 1) 国土地理院, 2004, 中国・四国・九州地方の地殻変動, 地震予知連絡会会報, 71, 680-694.
- 2) 国土地理院, 2004, 中国・四国・九州地方の地殻変動, 地震予知連絡会会報, 72, 552-574.
- 3) 国土地理院, 2005, 中国・四国・九州地方の地殻変動, 地震予知連絡会会報, 73, 569-574.
- 4) 国土地理院, 2005, 中国・四国・九州地方の地殻変動, 地震予知連絡会会報, 74, 409-439.
- 5) 国土地理院, 2005, 地殻変動統合解析による福岡県西方沖の地震のすべり分布, 地震予知連絡会会報, 74, 494-497.
- 6) 国土地理院, 2006, 四国・九州地方の地殻変動, 地震予知連絡会会報, 75, 509-516.
- 7) 国土地理院, 2006, 沖縄地方の地殻変動, 地震予知連絡会会報, 75, 566-580.
- 8) 国土地理院, 2006, 九州・沖縄地方の地殻変動, 地震予知連絡会会報, 76, 578-585.
- 9) 国土地理院, 2007, 中国・九州地方の地殻変動, 地震予知連絡会会報, 77, 413-421.
- 10) 国土地理院, 2007, 九州・沖縄地方の地殻変動, 地震予知連絡会会報, 78, 561-567.
- 11) 国土地理院, 2008, 九州・沖縄地方の地殻変動, 地震予知連絡会会報, 79, 608-610.

GPS連続観測による水平歪図

基準データ：1999年1月12日～1999年1月26日の平均値

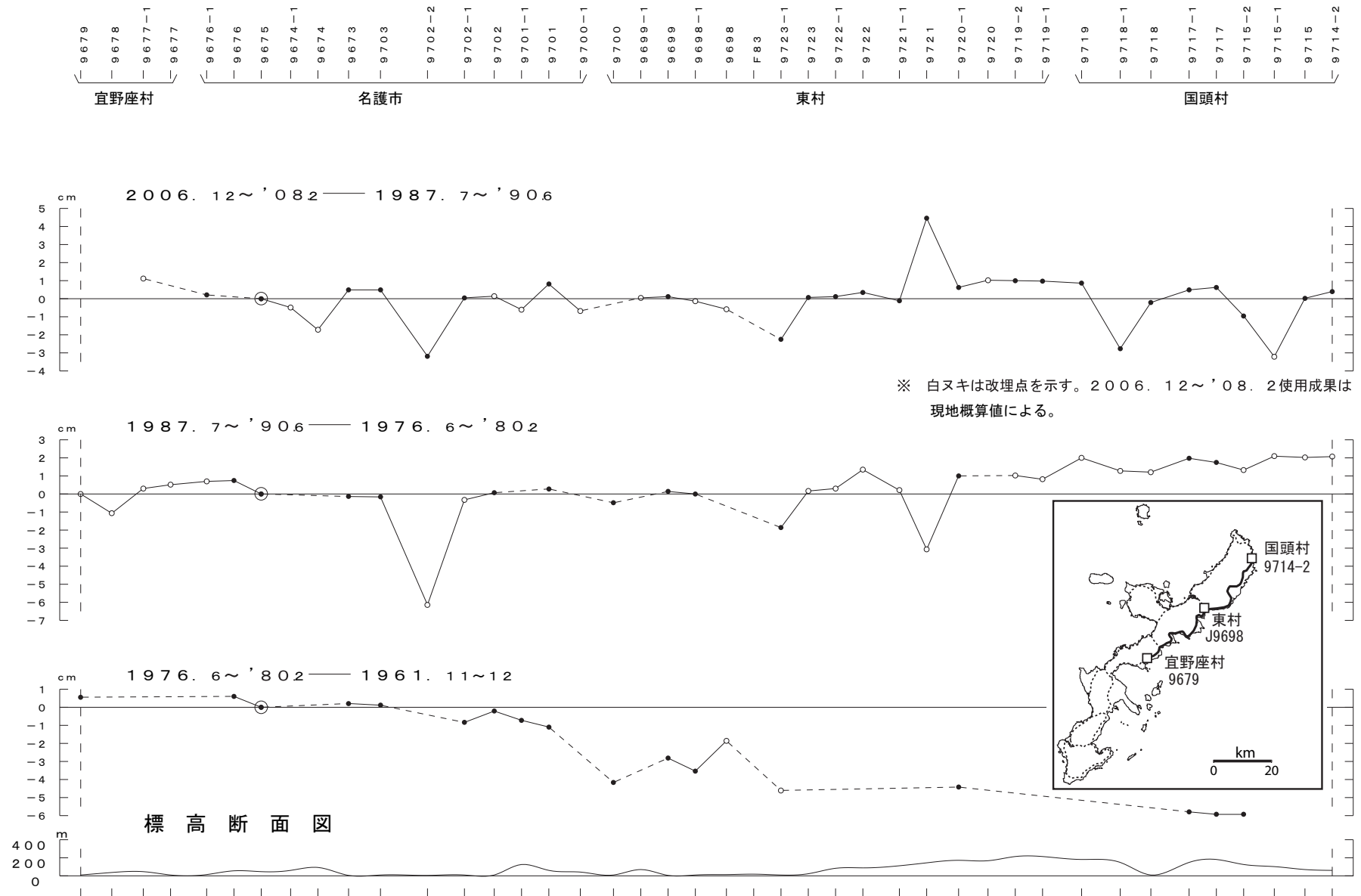
比較データ：2008年1月12日～2008年1月26日の平均値



第 1 図 GPS観測による九州地方の水平歪み

Fig. 1 Horizontal crustal strain in Kyushu district derived from continuous GPS measurements.

宜野座村～国頭村間の上下変動



第2図 水準測量による宜野座村～国頭村における上下変動

Fig. 2 Vertical crustal movement from Ginoza village to Kunigami village.